

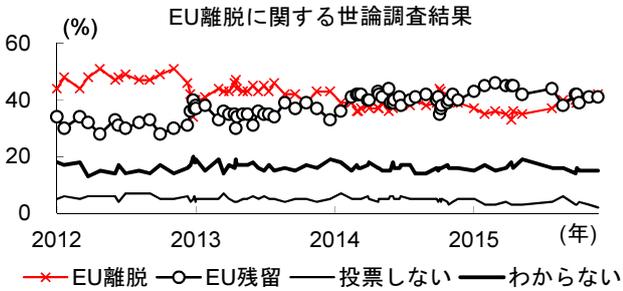
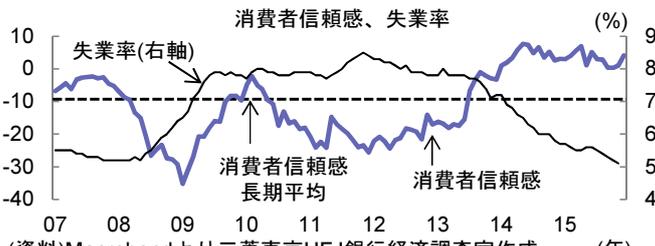
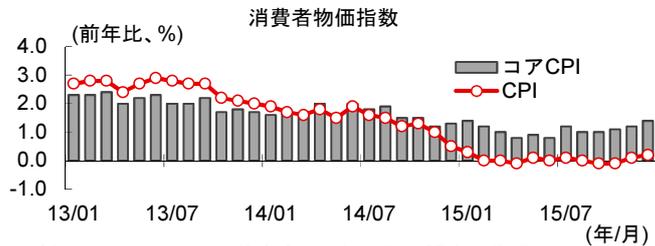
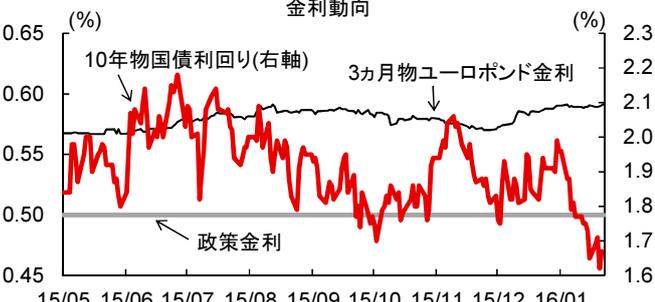
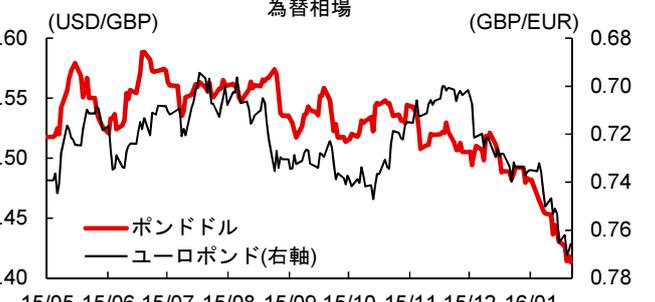
英国経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (UK)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先: ダーベル暁子 akiko.darvell@uk.mufg.jp)

概況	消費、労働市場
<p>英国景気の伸びは、若干緩やかになりつつも底堅さを維持している。先行きについても、民間部門を牽引役とする内需の好循環により、底堅い推移が続くと予想される。インフレ率は、2015年初にかけての原油価格急落の影響が剥落することで、2016年は下押し圧力の軽減が見込まれる。ただし、足元での原油価格の軟調を鑑みると、インフレ率の上昇は緩やかなペースにとどまる公算が大きい。一方、賃金動向をみると、上昇率に伸び悩みの動きがみられる。しかし、雇用者数の堅調な伸びを背景に失業率は2006年以来的水準まで低下しており、労働需給のタイト化により賃金上昇率は再び加速するとみる。また実質賃金は、インフレ率の伸び悩みを受けて底堅い伸びの持続が見込まれ、家計消費を底支えすると考えられる。一方、下振れリスク要因として、EU離脱懸念に留意する必要がある。特に最近の世論調査では残留派と離脱派が拮抗している。国民投票の実施期限については2017年末までとなっているが、2016年半ばとの見方もある。EUからの離脱が現実味を帯びてきた場合には、設備投資や海外からの直接投資の抑制といった景気下押し圧力が高まるとみられる。</p>  <p>EU離脱に関する世論調査結果</p> <p>(資料) YouGovより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>12月の小売売上は、強い伸びを示した前月（前月比+1.3%）からの反動の影響もあって、前月比▲1.0%と減少した。雇用・賃金情勢をみると、11月の名目賃金上昇率（3カ月移動平均、ボーナス含む）は前年比+2.0%となり、2カ月連続で伸びが鈍化した。一方、9-11月期の雇用者数は、6-8月期から26.7万人増の3139万人となり、失業率は2006年初頭以来の水準となる5.1%まで低下した。消費者信頼感については、長期平均を大幅に上回る水準を維持しながらも、昨年央からイングランド銀行（中央銀行、BOE）の利上げ観測の高まり等を背景に軟化傾向となっていた。しかし、失業率の低下や原油価格の一段安等を背景に、昨年終盤からは上昇に転じており、個人消費は今後も底堅い推移が予想される。</p>  <p>消費者信頼感、失業率</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
<p>11月の鉱工業生産は前月比▲0.7%となり、4カ月ぶりにマイナスの伸びに転じた。12月の製造業PMIは51.9に低下した。輸出向け受注の増加ペースが鈍化したことを受け、新規受注全体の増加幅が縮小した。</p>	<p>12月の消費者物価上昇率は前年比+0.2%となり、前月の同+0.1%から加速した。交通関連価格の下落ペース鈍化が主因である。コアインフレ率についても同+1.4%に上昇した。</p>  <p>消費者物価指数</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
金利・為替相場	
<p>政策金利：BOEは1月の金融政策委員会（MPC）で、政策金利の0.50%での据え置きと資産買取規模（3,750億ポンド）の維持を決定した。委員9名中1名が引き続き金利引き上げを支持した。BOEのカーニー総裁は19日の講演で、原油価格の一段安がインフレ圧力に与える影響や、中国経済を中心とした新興国の減速、国内賃金上昇率の鈍化などを考慮し、「今は利上げの時ではない」と述べた。また利上げの時期については、景気の加速とコスト上昇圧力の安定化、目標であるインフレ率2%達成の目処が立った場合とし、利上げが開始されたとしても、そのペースは緩やかなものとなるとの見解を改めて示した。</p> <p>市場金利（12月～）：長期金利（10年物国債利回り）は、12月に1.76%で始まった。12月半ば頃までは欧州中央銀行による追加緩和の実施や16日の米FRB政策決定会合を控えて、1.7～1.9%台後半の間で不安定な動きとなった。その後は11月の英小売売上が好調であったこと等を受けて、月末には1.99%まで上昇した。しかし、年初以降は世界的な株安や原油価格の下落に加え、英賃金上昇率の減速や19日のカーニー総裁の発言を受けた利上げ時期見通しの後退を背景に、利回りは足元、1.6%近傍まで低下している。</p> <p>為替相場（12月～）：ポンドの対ドル相場は12月に1ポンド＝1.51ドルで始まったが、中旬以降は米FRBの利上げを受けたドル上昇や、英賃金上昇ペースの鈍化等を受けたポンド売りを背景に一貫してポンドは低下傾向が続いた。年初以降も下落が続いており、19日にカーニー総裁が「今は利上げの時ではない」と発言した後の21日には、2009年以来的低水準となる1.41ドルとなった。</p>	
<p>金利動向</p>  <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>為替相場</p>  <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>

1. 年、四半期

	13	14	15	2014/Q4	2015/Q1	Q2	Q3	Q4
実質GDP成長率*	2.2	2.9	-	0.7 2.8	0.4 2.5	0.5 2.3	0.4 2.1	- -
実質企業投資 (前期比、%) (前年比、%)	2.3	4.7	-	▲ 0.1 2.9	2.6 9.3	0.9 3.6	2.2 5.8	- -
鉱工業生産*	▲ 0.8	1.3	-	0.0 0.9	0.4 1.0	0.7 1.4	0.2 1.4	- -
製造業	▲ 1.1	2.7	-	0.1 2.7	0.0 1.2	▲ 0.6 0.1	▲ 0.4 ▲ 0.9	- -
信頼感指数*	▲ 2.0 ▲ 10.1	7.2 4.4	0.0 3.1	6.7 3.6	5.5 4.2	1.3 4.4	▲ 1.1 2.1	▲ 5.5 1.8
小売売上数量*	1.4	3.8	4.6	2.3 5.2	0.7 5.3	0.8 4.2	1.0 4.9	1.1 3.7
失業者数 (失業保険ベース)* (千人) (前期比、%)	1,421.9 ▲ 10.3	1,037.6 ▲ 27.0	800.7 ▲ 22.8	908.2 ▲ 7.4	824.3 ▲ 9.2	797.6 ▲ 3.2	791.5 ▲ 0.8	789.5 ▲ 0.2
失業率*								
失業保険基準(%)	4.3	3.0	2.3	2.6	2.3	2.3	2.3	2.3
ILO基準(%)	7.6	6.2	-	5.7	5.5	5.6	5.3	-
平均賃金収入* (ボーナス含む) (前年比、%)	1.2	1.3	-	2.2	2.3	2.6	3.0	-
生産者価格								
工業品産出価格	1.3	▲ 0.0	▲ 1.6	▲ 0.9 ▲ 0.8	▲ 0.7 ▲ 1.8	0.3 ▲ 1.6	▲ 0.5 ▲ 1.8	▲ 0.5 ▲ 1.4
原燃料投入価格	1.2	1.5	0.0	▲ 3.7 ▲ 9.4	▲ 5.8 ▲ 13.5	0.2 ▲ 12.0	▲ 5.0 ▲ 13.6	▲ 1.9 ▲ 12.1
小売物価								
消費者物価(CPI)	2.6	2.4	1.0	0.1 0.9	▲ 0.7 0.1	0.6 0.0	0.1 0.0	0.2 0.1
総合指数(RPI)	3.0	2.4	1.0	257.4 1.9	256.4 1.0	258.5 1.0	259.3 0.9	260.0 1.0
住宅ローン金利を除く(RPIX)	3.1	2.4	1.0	0.2 2.0	▲ 0.4 1.0	0.8 1.0	0.4 1.0	0.2 1.1
住宅価格 (HBOS, Halifax index)	4.6	8.8	8.9	0.5 7.8	2.5 8.1	3.3 9.6	1.8 8.6	1.6 9.5
財輸出金額								
世界計 (百万ポンド) (前年比、%)	306,226 0.6	293,739 ▲ 4.1	-	74,390 0.3	71,286 ▲ 2.6	74,601 1.1	70,358 ▲ 2.8	-
対EU28カ国 (百万ポンド) (前年比、%)	154,135 0.8	146,018 ▲ 5.3	-	35,625 ▲ 3.2	33,391 ▲ 9.9	34,095 ▲ 8.9	33,677 ▲ 6.2	-
財輸入金額								
世界計 (百万ポンド) (前年比、%)	421,457 2.6	416,882 ▲ 1.1	-	107,407 1.1	104,743 2.4	101,202 ▲ 1.7	102,334 ▲ 1.8	-
対EU28カ国 (百万ポンド) (前年比、%)	221,249 5.6	225,645 2.0	-	57,125 2.2	56,069 0.0	55,499 ▲ 1.0	55,206 ▲ 2.2	-
財貿易収支								
世界計 (百万ポンド)	▲ 115,231	▲ 123,143	-	▲ 33,017	▲ 33,457	▲ 26,601	▲ 31,976	-
対EU28カ国 (百万ポンド)	▲ 67,114	▲ 79,627	-	▲ 21,500	▲ 22,678	▲ 21,404	▲ 21,529	-
経常収支* (百万ポンド)	▲ 77,908	▲ 92,469	-	▲ 28,474	▲ 23,259	▲ 17,488	▲ 17,457	-
通貨供給量* M4: (前年比、%)	0.2	▲ 1.1	-	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.2	▲ 0.5	-
公共部門所要借入額 (PSNCR) (百万ポンド)	16,275	22,788	8,131	22,788	17,031	12,777	15,423	8,131
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)	92.4	95.7	-	95.7	105.8	110.7	118.9	-
政策金利 (%)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ・ボンド金利(3ヵ月物) (%)	0.51	0.54	0.57	0.56	0.56	0.57	0.58	0.58
国債利回り(10年物) (%)	2.36	2.53	1.83	2.07	1.63	1.87	1.94	1.88
米ドル/ポンド為替相場	1.565	1.648	1.528	1.583	1.515	1.532	1.549	1.517
ポンド/ユーロ為替相場	0.849	0.806	0.726	0.789	0.744	0.722	0.718	0.722
円/ポンド為替相場	152.58	174.33	184.92	181.25	180.44	185.95	189.18	184.10
ポンド実効相場**	81.43	86.99	91.44	87.33	89.41	91.20	92.91	92.18

(注) 特記なき限り上段は前期比、下段は前年比。外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が期末値、
 その他が期中平均値。*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。
 信頼感指数については、欧州委員会発表。** 2005年=100

2. 月次

		2015/04	6	7	8	9	10	11	12
実質GDP成長率*		データは四半期のみ							
		0.2	▲ 0.1	▲ 0.4	0.9	0.0	0.0	▲ 0.7	-
鉱工業生産*		1.6	1.7	0.8	1.9	1.5	1.7	0.9	-
	製造業	▲ 0.8	0.1	▲ 0.7	0.3	0.9	▲ 0.4	▲ 0.4	-
信頼感指数*	製造業	0.4	0.0	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 1.2	-
	消費者	2.9	▲ 0.4	1.7	▲ 1.3	▲ 3.7	▲ 2.7	▲ 6.3	▲ 7.4
小売売上数量*		1.1	5.1	3.0	2.8	0.4	0.3	1.0	4.1
		0.3	0.0	0.4	▲ 0.3	1.7	▲ 0.3	1.3	▲ 1.0
失業者数 (失業保険へ入)*	(千人)	797.1	797.3	790.5	791.7	792.2	792.4	790.2	785.9
	(前月比、%)	▲ 0.2	0.0	▲ 0.9	0.2	0.1	0.0	▲ 0.3	▲ 0.5
失業率*	(失業保険基準、%)	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3
	(ILO基準、%)	5.6	5.6	5.5	5.4	5.3	5.2	5.1	-
平均賃金収入*	(前年比、%)	2.8	2.3	3.6	3.2	2.1	1.9	2.0	-
	(ボーナス含む) (3ヵ月平均 前年同期比、%)	3.3	2.6	2.9	3.0	3.0	2.4	2.0	-
生産者価格	工業品産出価格	0.1	0.0	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.2
		▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 1.6	▲ 1.9	▲ 1.8	▲ 1.4	▲ 1.5	▲ 1.2
	原燃料投入価格	▲ 0.7	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.0	0.5	0.0	▲ 1.6	▲ 0.8
物価	消費者物価(CPI)	▲ 11.9	▲ 13.0	▲ 12.8	▲ 14.6	▲ 13.4	▲ 12.3	▲ 13.1	▲ 10.8
		0.2	0.0	▲ 0.2	0.2	▲ 0.1	0.1	0.0	0.1
	総合指数(RPI)	0.1	0.0	0.1	0.0	▲ 0.1	▲ 0.1	0.1	0.2
	住宅ローン金利を除く(RPIX)	0.2	0.2	▲ 0.1	0.5	▲ 0.1	0.0	0.1	0.3
住宅価格		1.1	1.1	1.1	1.2	0.9	0.8	1.1	1.3
	(HBOS, Halifax index)	0.3	1.6	▲ 0.4	2.7	▲ 0.9	1.0	▲ 0.0	1.7
財輸出金額	世界計 (百万ポンド)	8.6	9.6	7.8	9.0	8.6	9.7	9.0	9.5
	(前年比、%)	24,855	25,242	22,723	23,394	24,241	23,544	23,238	-
財輸入金額	対EU28カ国 (百万ポンド)	▲ 1.4	4.3	▲ 7.3	1.5	▲ 2.4	▲ 8.2	▲ 4.4	-
	(前年比、%)	11,411	11,647	10,955	11,473	11,249	11,250	11,084	-
財貿易収支	世界計 (百万ポンド)	▲ 9.7	▲ 4.6	▲ 10.2	▲ 1.7	▲ 6.5	▲ 6.9	▲ 5.3	-
	(前年比、%)	33,382	33,547	34,940	34,351	33,043	34,747	33,880	-
経常収支*	対EU28カ国 (百万ポンド)	18,438	18,659	18,291	18,581	18,334	18,902	19,276	-
	(前年比、%)	▲ 1.6	▲ 0.2	▲ 4.3	0.6	▲ 2.8	0.0	1.7	-
通貨供給量*	M4: (前年比、%)	▲ 8,527	▲ 8,305	▲ 12,217	▲ 10,957	▲ 8,802	▲ 11,203	▲ 10,642	-
公共部門所要借入額 (PSNCR)	(百万ポンド)	▲ 7,027	▲ 7,012	▲ 7,336	▲ 7,108	▲ 7,085	▲ 7,652	▲ 8,192	-
外貨準備(金を除く)	(10億米ドル)	データは四半期のみ							
政策金利	(%)	0.6	▲ 0.2	0.7	▲ 0.2	▲ 0.5	0.2	0.5	-
ユーロ・ポンド金利(3ヵ月物)	(%)	9,149.0	12,777.0	▲ 7,952	▲ 2,315	15,423	▲ 3,630	7,107	8,131
国債利回り(10年物)	(%)	110.3	110.7	113.3	117.1	118.9	120.5	117.4	-
米ドル/ポンド為替相場		0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ポンド/ユーロ為替相場		0.57	0.57	0.58	0.59	0.59	0.58	0.57	0.58
円/ポンド為替相場		1.92	2.05	2.02	1.95	1.85	1.81	1.94	1.87
ポンド実効相場**		1.546	1.557	1.556	1.557	1.533	1.534	1.519	1.498
		0.722	0.721	0.707	0.715	0.732	0.732	0.706	0.727
		186.67	192.68	191.87	191.60	184.14	184.10	186.31	182.09
		91.36	92.13	93.33	93.50	91.89	91.63	93.41	91.58

(注) 特記なき限り上段は前月比、下段は前年比。

*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。信頼感指数については欧州委員会発表。

** 2005年=100 外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が月末値、その他は期中平均値。

(資料) 英国政府統計局 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませ。宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。